

学級通信 カラフル

～ 働くことを体験して ～

和光中学校

2年 第8号

R7.12.23

11月4日(火)から6日(木)にかけて職場体験学習を実施しました。私も活動の様子を見学に参加しましたが、たくましい様子が見られて安心しました。労働力を受け取る立場でなく、発揮する立場に立つと普段と違う景色が見られて色々と発見があったのではないかと思います。

さて、あくまで私見ですが、「働くこと」について「ブラック」という言葉に代表されるようにネガティブな情報を日常ではよく見聞します。大好きな曲『J.BOY』の歌詞が頭をよぎります。「仕事終わりのベルに とらわれの心と体 取り返す 夕暮れ時」「果てしなく続く ^{サバイバルレース} 生存競争 走り疲れ」——この曲は、「働く」とは何か疑問を投げかけてくれているのですが、私自身この曲を聞くたびにドキッとさせられています。

仕事にやりがいや楽しさ、貢献、達成感といったポジティブなことを見出すには、「自ら考え・選ぶ」というステップが不可欠だと考えます。そうすることで、少なくとも納得のいく向き合い方ができると思います。

「考え・選ぶ」ための材料として欠かせないのは「情報」です。例として、「自分について」「進路について」「職業について」などが挙げられます。重要なことは、これらの情報が向こうから勝手にやって来てくれることは少なく、得た情報についても「自分に適した情報」なのか、はたまた「自分にとって都合がいいだけの情報」なのかを吟味しなければなりません。



中学校での職場体験学習や進路学習は、自ら情報を獲得し、考えて、選択するスタートラインとも言えるでしょう。

「いいことばかりじゃないけど、悪いことばかりでもない。でも、いいことは与えられるものではなく、手繰り寄せるもの。」

写真については、紙面でご覧ください

【 事業所の方々からの温かなエール 】

- ・どの体験項目においても学習しようという意欲が感じられ、各担当者からも非常に好評でした。これからも自分の長所を伸ばしつつ、いろいろな経験をさせていただき、将来の選択肢の一つとしてこの仕事をめざしていただければ幸いです。
- ・教えた業務を確実にこなしていただき、大変助けていただきました。
- ・最初は接客が苦手なのか、声が小さく聞き取りにくい点がありましたが、体験が終わる頃には声が出るようになり返事もきちんとできるようになりました。
- ・何事にも積極的に取り組むことができました。これからはいろいろなことに責任をもって取り組んでいただけたらと思っています。
- ・園児たちとのかかわりを楽しんでくれて、子どもたちもとても喜んでいました。積極的に名前を呼び、親しみをもって接してくれていました。
- ・基本的な礼儀やマナー、積極性が身に付いていました。働く姿勢や意欲があるかは大切なことです。今後ともよろしくをお願いします。
- ・マネキンへの着せ付けを積極的に行ってくれました。レジでの対応は緊張する場面ではありましたが、丁寧に服をたたみ、挨拶がきちんとできていました。
- ・人見知りせず、恥ずかしがらずに接客できていました。洗い場でいても、お客様の退店時にホールに出たりと、周りをよく見て働いていてとても感心しました。人と接する仕事がとても向いていると思いました。3日間、慣れない環境でしたが頑張ってくれてありがとう。
- ・地域に根ざしたプロジェクトを軸に運営を行っている当店にとって、地元の学生さんをお迎えできたことが大変うれしく思いました。大人でも理解が難しいプロジェクトについて1回の説明で理解し多くの質問をいただけたことにも感銘を受けました。

始業式について

1 持ち物 筆記用具、自分ログ、バック、ひかりちゃん封筒、水筒、提出課題（しおり参照）

2 当日の日程

8:05 ～ 8:10 出欠確認
8:10 ～ 8:30 清掃（式場準備：2年生）
8:35 ～ 8:45 始業式
8:45 ～ 8:50 生徒指導の話
8:55 ～ 9:25 学活（教室）
9:30 ～ 生徒下校 部活動可



1月9日（金）課題テストです。

冬休みのワークの見直しを!!